



島根県立隠岐高等学校通信

尼寺原

第164号

島根県立隠岐高等学校 令和2年9月発行

【尼寺原祭】

8月28日(金)、29日(土)の2日間にわたり、令和2年度尼寺原祭(学園祭)を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で、全国的に様々な行事が中止となり悔しい想いをした生徒も多くいると思いますが、尼寺原祭では、しっかりと感染防止対策を講じた上でできるだけ通常の開催ができるよう準備をしてきました。文化祭の合唱では、フェイスシールドを着用しながら行いましたが、どのクラスもしっかりとした声量で声を届けることができました。また、隠岐養護学校による作業製品の販売もあり、たくさんの方に足を運んでいただきました。体育祭は、気温が非常に高くなる予報だったため、開会式をとりやめ選手宣誓後、すぐに競技に入りました。体育祭でも、大幅な競技変更はありましたが、どの競技でも生徒のはつらつとしたパフォーマンスを見ることができました。

2日間を通して、隠岐高生の団結力を見ることができました。この団結力を生かし、今後の活動や行事にも積極的に取り組んで欲しいと思います。

最後に、今年度の学園祭は入場制限をさせていただきましたが、多くの保護者の方に生徒の躍動する姿を見ていただき本当にありがとうございました。

(学園祭運営担当教員 佐藤)

～尼寺原祭2日間の結果～

	合唱	仮装	応援合戦	衣装	テコ	体育祭競技	体育祭総合
1位	3-1	緑	緑	緑	緑	赤	赤
2位	2-1	青	赤	青	青	緑	緑
3位	3-2	赤	青	赤	赤	青	青



隠岐高校 ビーチクリーン

3年生ジオパーク探究選択者7名が、布施の浄土ヶ浦海岸においてビーチクリーンを企画し、8月1日に有志の方と一緒に実施しました。今年度は新型コロナウイルス感染予防のため本校生徒のボランティア参加は自粛しましたが、布施地区の住民の方々や隠岐高校の卒業生などに参加していただきました。

今回は、授業で学んだ「海域を含めたジオパーク」について説明し、海の重要性や、布施地区の地質的な特徴を知ってもらい、なぜビーチクリーンをするのかを理解してもらった上で取り組みました。

(担当 若林寿)



女子排球部強化合宿

8月4日(火)、5日(水)に津和野高校女子バレーボール部と合同練習会を行いました。津和野高校女子バレーボール部は、毎年夏に隠岐合宿に来られており、今年度初めて合同練習に参加させていただきました。高い目標を持ち練習に励む津和野高校の選手と一緒に練習したり会話をしたりすることで、少しずつ本校女子バレー部の生徒の目の色も変わっていき、1つのボールに対する執着心が出てきたように感じました。最終日に見送りをする時は、お互いに「大会で成長した姿を見せ合おう」と約束をしました。短い時間ではありましたが、競技に取り組む意識や技術の面で成長する部分の多い時間となりました。バレーボールを通じてできた仲間を大切に、これからも成長していけるように頑張ります。

(顧問 佐藤)



2年生 ジオパーク研究発表会

8月26日(水)にジオパーク研究の中間発表会を行いました。今回は、コロナの影響もあり、初めてのオンライン発表会となりました。生徒達にとっては、初めてのオンライン発表会、初めてのパワーポイントでの発表会、初めての大学・企業向けの発表会となり初めてづくしでした。質疑応答では、外部参加者の鋭い質問に四苦八苦しながらもチームで相談して回答する様子が見られ、オンラインの中でも緊張感のある発表会となりました。急なオンラインの変更にも関わらず、ご協力頂いた大学・企業の皆様には深くお礼を申し上げます。

(担当 山中)



遠隔会議システム活用授業

8月26日(水)本校に設置されたSONYの「窓」(遠隔会議システム)を利用し、隠岐の國学習センター(海士町)とリモートで結び、今後の「窓」の可能性と活用方法について考える授業を実施しました。「窓」を通して、リモートでありながらも、「窓」越しに相手と対話しているような感覚を体験することができました。また、隠岐の國学習センターに居るSONYの方と一緒にビジネスで生かすための方法について考えました。世の中にある新しいシステムに触れることができ、今後の可能性について話し合うことができました。

(担当 渡部)

